

鍛えよう 頭 体 心

1. 生徒会の4つの柱

- ▷ 学習 授業の評価がオール5（3分前学習、授業挨拶、聞き方、話し方、集中）になるように生徒も先生も頑張ります。
- ▷ 合唱 12月のコーラスフェスタ（合唱祭）で、各クラスが学級の文化を表現できるように頑張っています。
- ▷ 清掃 校内をきれいにするために、無言で時間いっぱい取り組んでいます。
- ▷ 挨拶 月に1度、地域の7カ所でのぼり旗を立てて挨拶運動を行っています。校内でもさわやかに挨拶をしています。



2. 公民館主催のボランティア活動

駄知公民館が募集するボランティアスタッフに登録をしています。登録した生徒には公民館から案内が届き、「花植え作業」や「公民館まつり」、「町民体力づくり運動会」などの公民館行事に参加します。公民館行事以外にも、「駄知どんぶりまつり」や「国際交流協会の植樹」などへの参加を通じて、生徒たちは地域活動への理解を深めています。



3. 月1回の地区集会

校区を17の地区に分けて、各地区単位で保護者と担当教諭が参加する集会を開いています。学校や家庭、地域での子どもたちの様子について交流することや、学校からの情報提供、子育てに関する親同士の学びの場とすることで、地域と学校が一体となった子育てに取り組んでいます。



給食センター掲示板

中学生が給食センターで職場体験をしました

市内の中学校では、2年生の生徒が職業に対する理解と勤労の尊さを体験するため、職場体験学習をしています。給食センターにも、駄知・肥田・泉中学校の生徒が職場体験に訪れました。

生徒たちは、調理場に入る前に体調、手のけが、爪の長さなど健康管理チェックをして、調理員と同じ白衣帽子に着替えます。調理場では手洗いから始めます。いつもと違う徹底した方法で洗ってもらいます。それから調理場に入って、その広さや調理機器の大きさにびっくり！魚や肉を鉄板に並べる、釜の中を混ぜる、数を数える、食缶を運ぶ、学校から返ってきた食缶や食器を洗うなど、給食を作ることが想像以上に大変な仕事だと感じていました。調理員から給食に込める気持ちを聞いた生徒たちは、普段の給食に感謝の気持ちを持ってくれたようです。



調理員さんの姿を見て、給食を残してはいけないと思いました。

調理員さんから、「大変だけど“おいしい”と言ってくれるとうれしいから頑張れる」と聞いた言葉が心に残りました。料理を作るときに相手のことを考えるようにしたいです。



機器を清潔に洗います。